

本庁地区社会福祉協議会



本庁地区社協写真コンクール **大賞** 春の江戸川 遠藤 憲樹(小山町会)

《今号の内容》

- 会長挨拶 伊能重憲…………… 1
- 和が町あ・ら・かると…………… 2
- 第8回ふれあい音楽祭…………… 3
- 松戸市社会福祉協議会のお仕事その2…………… 4
- 和が町あ・ら・かると…………… 5
- 皆様からの投稿 俳句、短歌、川柳など…………… 6
- 写真コンクール入賞作品…………… 7
- 8

令和六年元旦、奥能登を震源に巨大地震が北陸地方を襲いました。正月早々、甚大な被害をもたらした。多くの尊い命が奪われました。家屋の倒壊や寸断された道路、電気・ガス、上水道などのインフラがストップし、被災者の皆さんに大きなご苦労を強いています。多くの被災者の皆さんが不自由な避難所生活を余儀なくされています。心からお見舞い申し上げます。一刻も早く日常生活が復活し、復興されんことを祈念いたします。

令和五年度、当地区社協の活動は昨年五月、新型コロナウイルスの第五類指定への移行に伴い、各部会の活動やイベント「市民運動会」、「ふれあい音楽祭」も再開され、コロナ前の規模・内容で実施することが出来ました。準備や運営にご協力いただいた団体や皆さま、参加された市民の皆さまからも、開催・実施を歓迎の声も頂戴しました。皆さん、コロナ前の日常に戻ってきたことを喜び、実感されたことと存じます。

新年度(令和六年度)に向けて心機一転、充実した活動を展開してまいります。より一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

誇らかにすべての活動再開！  
本庁地区社会福祉協議会 会長 伊能重憲

# 会食部会ルポ ピアノ演奏とゲームで和やかに！



十二月六日(火)、この日は今年最後の「ふれあい会食会」が、市民会館の301号室で開催されました。朝からの冷たい雨も正午前にはあがり、三五名の参加者がありました。

早朝から調理ボランティアの皆さんにより心を込めたお弁当作り、会場の設営などもボランティアの皆さんの手によって準備が整い、参加者三五名とボランティア五名での食事が始まりました。クリスマス風に工夫された出来立ての温かいランチに舌鼓をうちながら会話も弾み楽しそうでした。

食後、この日のアトラクションは本庁地区内にお住まいの内木(ないき)泰広さん、母・千鶴子さんのお二人によるピアノ連弾演奏です。クリスマスソング他数曲、素敵な演奏に一同聞き入っていました。



演奏の合間には、内木千鶴子さんが用意した色とりどりのリボンを付けて千鶴子さんの

リードで手拍子をしながらかんげんゲーム「負けるが勝ち」を楽しみました。フィナーレはピアノ伴奏で「きよしこの夜」を全員合唱して幕を閉じました。

望月部会長の「皆さんお元気で！来年一月八日、お待ちしています」のあいさつで令和五年最後の会食会は閉会し、参加者は口々に「また来ますね」など、笑顔で言葉を交わし散会しました。

事前のメニューの相談、食材仕入れなどの準備。早朝からの調理、会場

設営などに携われたスタッフの皆さま、ほんとうにご苦労さまと申し上げます。

石井…記



写真三点 小関



# 協活動 かると

# サロンだんらん

サンタが「サロンだんらん」にやってきました



十二月十二日(火)、令和五年最後のサロン「だんらん」が催されました。サンタ帽を被り雰囲気盛り上げたスタッフの皆さんが、十二人の参加者を迎えました。

部会長の平井さんのあいさつを合図に、「だんらん」が始まりました。松戸市包括支援センターの村上さんの指導でストレッチ体操に取り組み、全身をほぐしリラククス。

そのあと、今回はお馴染みの鈴木誠さんと息子さんの共演となりました。息子さんのギター演奏や伴奏で「君のほほえみ」



「あしたのジョージア」など、情感あふれる歌声で歌い上げられました。全員がうっとり聴き入る素敵な歌唱と演奏でした。

そして、「ホワイトクリスマス」「きよしこの夜」を英語、日本語とハミングで全員合唱。最後は鈴木さんが用意された「蘇州夜曲」の楽譜を配布。楽譜を読みながら美しく唄う歌唱法の指導もありました。鈴木誠さん親子の楽しくユーモアに満ちたトークに会場は温かく和やかな雰囲気につつまれ、あつという間の二時間でした。

最後に箱入りケーキのお土産が配られ「楽しかったネ」「よいお年を！」と言葉を交わしながらの散会となりました。

中山…記





### 子育てサロン

## 再開後一番の参加者であふれる笑顔

晴天に恵まれた師走二十一日(木)市民会館二階の和室で「なかよしちびっこクラブ」のクリスマス会が開かれ、ちびっこ十三人と九人のママさんが集まりました。コロナ禍で休んでいましたが、再開後一番多くの参加者となりました。

サンタ帽姿の五人のスタッフからトナカイのカチューシャを着けてもらい大喜び。いろんなオモチャに囲まれて楽しそうです。並んで寝かされたサンタの衣装を着た双子の赤ちゃん(四か月)は、大人



にもちびっこにも大人気でした。一時間が経過、子どもたちも疲れ気味の様子が見え始めたころ、スタッフの出番となりました。あやしたり、なだめたり、大忙しです。ママさんたちは、情報交換など交流に夢中。

あっという間に時が経ち、そろそろ閉会の時間、参加者・スタッフの集合写真も撮りました。名和部長のあいさつが終わった後も、ひとりひとりバイバイを繰り返し、名残を惜しんでいました。

子育て中のママたちの遅しさに、スタッフの適切な対応、何よりもちびっこたちの笑顔が素晴らしく、素敵なクリスマスになったようです。子どもたちの幸せな未来を願い、今日のような子育てや見守りがあたりまえの世界であってほしいと思われませんでした。

中山…記



# 地区社 あ・ら・

## 介護用ベッドを 正しく使う



一月十三日、市民劇場の会議室を

会場に、介護用電動ベッドの正しい扱い方を実体験する研修部会主催の講習会があり、お正月松の内にもかかわらず、二十一名の参加者がありました。

本庁地区内で介護用品のレンタルなどを営む「介護用品のひぐらし」さんの協力で、3台の電動介護ベッドが持ち込まれ、講師福祉用具プランナー管理指導者の日暮将善さんの解説と指導により、参加者全員が介護される人、介護する人の両方の立場で電動ベッドの使い方、使用する際の注意点や留意すべきことを実体験することが出来ました。



多くの参加者から「当事者となったときには必ず役立つ体験と知識を学ぶことが出来ました」「想像とは違う新しい気づきがありました」などの感想が多くありました。



誰もが近い未来に当事者になる可能性がありますと想像してみませんか。介護する人、介護を必要とする人のどちらにとっても必要な、新しい電動介護用ベッドの知識、使い方を学び体験するための研修会でした。

## 研修部会 筑波山神社と道の駅 日帰りバス研修旅行

九月二十七日(水)、研修部会の主催で評議員の一日研修旅行が行われました。十四名の参加があり、往路の車中でビデオ研修を実施。筑波山の麓、筑波山神社を見学参拝、ランチのあと、令和五年四月にオープンしたばかりの「道の駅常総」で見物と買い物。午後四時半には松戸に無事帰着しました。

## 健康増進部会

《春のウォーキングフェスタのお誘い》

第19回ウォーキングフェスタ

開催日 令和6年4月21日(日)

受付 7時48分〜8時

コース 新緑 小金宿寺めぐり ※小雨決行

集合場所 松戸駅東口デッキ ウェルシア近く

対象 本庁地区在住の小学生以上の方

参加費 一人100円

参加申込 令和6年4月13日(土)

詳細はHPまたは事務局へお問い合わせください

# ふれあい広場 10周年 ふれあい音楽祭

12月9日(土)、市民会館ホールで第8回ふれあい音楽祭が開催されました。今回は第一回開催以来の市立第一中学校吹奏楽部、合唱部、第二中学校吹奏楽部・合唱部、中部小学校ブラスバンド部、南部小学校ブラスバンド部、相模台小学校のブラスバンド・フラッグバトン部の五校の出演。障がい者支援施設「ビオラ工房」(クッキーなど)「あじょうだ」(小物・アクセサリー)

豆腐工房「豆のちから」(豆腐、豆乳パンなど)の商品出店。本庁地域包括支援センター、本庁地区健康推進員、「フードバンク」のブース出展。地区社協主催の写真コンクールの入賞作品の展示。「サロンだんらん」参加者の手作り作品も展示された。結婚50周年を迎えられたご夫妻をご招待し、二組の参加があった。



さとう ななみ  
佐藤 七海さん  
かとう なるは  
加藤 成葉さん

## 相模台小



松戸市立第一中学校 曲目



- ・ Zip-a-dee-doo-dah ・ Xmas Swingin コレクション
- ・ 君の瞳に恋してる ・ アイドル ・ ユーロビート ・ 宝島

## 第一中



## 中部小

### 中部小学校 曲目

- ・ エピカニクス
- ・ ジョン・フィリップス・スーザピース
- ・ I See You
- ・ プリンセスメドレー

### 相模台小学校 曲目

- ・ 私は最強 ・ 新時代



オレンジ協力員の活動内容には、松戸市地域包括支援センターの職員が行う健康講座の運営を手伝ったり、デイサービスなど利用者の皆さんの話し相手をするなど、があります。

◆オレンジ協力員に登録するには、松戸市内で行われている認知症サポーター養成講座を受講する必要があります。詳しくは左記までお問い合わせください。

### 「オレンジ協力員推進事業」

高齢化が進む日本において、認知症の人がピークを迎える令和七(2025)年には約七〇〇万人になると予測されています。松戸市では、「認知症になっても安心して暮らせる街まつど」を目指しており、認知症の人を支えるため、松戸市社会福祉協議会などとともに「オレンジ協力員」という制度を推進しています。

今号は市社協が進めるボランティア活動のうち「オレンジ協力員推進事業」と「介護支援ボランティア」について紹介します。

### 松戸市社会福祉協議会 の仕事 その2

お年寄りには  
親切に



音楽祭は、伊藤智清松戸市副市長、小川早苗松戸市社協会長、西川康弘第一中学校校長、佐野公雄第二中学校校長、齊藤一夫中部小学校校長、石井理恵子南部小学校校長、保坂和志相模台小学校校長の皆さまを来賓に迎え、正午からの開会式に続き、中部小学校のプラスバンドの

演奏から始まり、第一中学校吹奏楽部の演奏で幕を閉じた。

また、ふれあい音楽祭の準備段階から当日の会場設営・運営に際し、一中の職員・生徒の皆さんに多大なご支援をいただきましたこと、深く感謝いたします。

本庁地区社協  
第8回  
ふれあい音楽祭



第二中



松戸市立第二中学校 曲目

- ・星に願いを
- ・いつか王子様が
- ・コナン メインテーマ
- ・人生のメリーゴーラウンド
- ・クリスマス・メドレー
- ・きよしこの夜

南部小



南部小学校 曲目

- ・気球にのってどこまでも
- ・海兵隊



MC 第一中学校 2



「サロンだんらん」参加者の作品



写真コンクール作品展示



市民会館ロビーの様子



◆松戸市社会福祉協議会内  
ボランティアセンター  
047136215963

- ◆介護支援ボランティア活動に登録・参加するまでの流れ
- ①登録説明会(月に一回開催)に参加
- ②受入施設の中から希望する活動先を選び、電話で活動日を相談
- ③施設での活動を開始
- ※登録説明会は毎月開催しています。
- 日程・会場等は毎回変わりますのでボランティアセンターにお問い合わせください。

【介護支援ボランティア】  
介護支援ボランティアとは、市内在住の六五歳以上の方の健康増進を目指し、介護施設などでのボランティア活動継続を支援する制度です。  
松戸市内に約100か所ある対象施設でボランティアをすると、活動一時間につき100ポイント(1日200ポイントまで)貯まります。貯まったポイントは年度末に集計し、最大5000円分の交付金や商品と交換したり、寄付したりすることができま

# 地区 が町 かると

## 第50回本庁地区市民大運動会 150余名の競技参加で歓声と笑い声に包まれる！

十一月五日(日)、秋空の下本庁地区大運動会(本庁地区会、本庁地区社協/共催)が開催されました。参加者の年齢が回数を重ねるごとに上がっていくという、いずこも同じ問題を抱えながらの開催となりました。早朝八時三〇分受付開始。会場の南部小学校の校庭に、定時の九時には全員集合。開会式が始まりました。主催者を代表して伊能重



憲本庁地区社協会長の挨拶、田中孝本庁地区会会長、伊藤智清副市長、伊藤純一松戸市教育長、小川早苗松戸市社会福祉協議会会長、石井理恵子南部小学校校長の挨拶のあと、競技委員長の説明と注意。ラジオ体操で身体をほぐしてグラウンドゴルフ(GG)午前の部の競技開始となりました。昨年は、コロナ対策として競技を半分減らし午前だけの大会開催でしたが、今回は四年ぶりに全面開催になりました。主催者が用意した弁当で昼食をとり、午後の部の競技開始となりました。GGの後半、玉入れ、お玉D E ボール、リレー、ホールインワンゲームなどを実施し、大きな歓声を上げながら楽しんでいました。競技終了後、GGの表彰式を行い、参加賞やラッキー抽選会などで多くの景品を土産にして閉幕し、帰途につきました。

### 《グラウンドゴルフ入賞者》

男性の部		女性の部	
優勝	近藤照夫 (本町)	優勝	大沼和枝 (陣ヶ前)
準優勝	上野強男 (松戸三丁目東)	準優勝	松田かつよ (陣ヶ前)
第3位	中沢鹿三 (納屋川岸)	第3位	押野陽子 (小山)

## お神輿くりだす！ ワッショイ！ ワッショイ！



十月十四日(土)、十五日(日)の両日、松戸の総鎮守松戸神社秋の例大祭が執り行われた。前週のまつど祭りと打って変わって、生憎の空模様となり、十四日は四年ぶりに実施を予定していた七町会(氏子)の町神輿が松戸神社まで七基合同宮入渡御の実施が中止となった。一五日の夕方、雨も上がり本町、二丁目、角町、三丁目東の町神輿は町内渡御が斎行された。

## 松戸神社の大祭



「天孫降臨」(松戸神社神楽殿にて) 撮影：遠藤憲樹 (小山町会)

## 35万人超で大にぎわい — 4年ぶり開催 — まつど祭り 松戸市商工会議所など主催

十月七日(土)、八日(日)、新型コロナウイルス禍で中止されていた松戸駅周辺の最大のフェア「まつど祭り」が四年ぶりに復活開催され、西口デッキ、東西の主な商店街の通りや西口デッキ、東口のデッキ、中央公園などを会場にした大イベントになった。コロナ禍で自粛中止が続いた三年間の呪縛から解放されたことや、秋のぼかぼか陽気に誘われて、三万人の人出でこった返しになるほどのにぎわいだった。



# 本庁 和が あ・ら・う。

## 職業・就労支援施設紹介

本庁地区エリアには、心や身体に障がいのある人たちの就労支援や職業訓練などを行う「地域活動支援センター」の施設があり、活動しています。今号では、二か所の施設を紹介（自己紹介）します。

### ビオラ工房

繋がりに感謝して

NPO法人 土曜会 ビオラ工房  
所長 千代崎順子

私たち「ビオラ工房」は、本庁地区内の宮前町内でNPO法人土曜会（家族会）によって運営されています（地域支援活動センターⅢ型）。  
心の病を経験した方たちが、自身の体調に合わせて利用できる「交流と憩いの場」です。工房では、お菓子作り、手芸、内職を週四日実施しています。クッキーを中心としたお菓子ははじめ、手縫いの花雑巾や布巾などの手芸品は、各種バザー会場、市内外のショップ、カフェで販売したり、さまざま

団体が主催する運動会、クリスマス会などの行事の景品としてご利用いただいています。

工房はいつも笑い声が絶えず、和やかな雰囲気のまま運営されています。地元（本庁地区）の皆さんはじめ、地域の多くの人々との繋がりによって活動が支えられていることを忘れず感謝しながら、これからも活動をしたいと思っています。

**開所日** 月・火・木・金の週4日  
**時間** 午前9時30分～午後3時  
**電話/FAX** 0471-331-6018  
**住所** 〒271-10092  
松戸市松戸1485  
メゾントーカン1・2F



### あるば

心を込めてジャム作り

社会福祉法人 ウィンクル  
事務局長 榎本 喬司

「あるば」は障がいの者の通所施設として、二〇〇五年十二月に旧商工会議所の隣に開所致しました。障がいの者の施設は郊外にあることが多いのですが、「あるば」は松戸駅からほど近く徒歩圏内という恵まれた立地にあり、通所に不安のある障がいの者はじめたくさ

んの方にご利用いただいています。

一般企業の障がい者採用枠を目指す方、自立できるように訓練する方、生活リズムを整えるため、毎日通所できるよう努力する方など、目的はさまざまですが一生懸命に日々作業に取り組んでいます。

利用者の賃金は、施設の活動による収益から支払うことが法律で決まっています。多くの障がい者施設と同様に作業の中心は内職活動ですが、費用対効果が良くありません。季節や時期によっては仕事が全くないこともあり（コロナ禍で大きく受注が減りました）。

利用者の仕事を確保しつつ、賃金を上げたいと、二〇二〇年からマーマレードなどジャムの製造販売を始めたところ、好評で周辺地域の皆さまからも愛顧いただいています。販売による収益の全ては利用者の賃金となりますので、多くの皆さまに購入いただくことが何よりの支援となります。

今後とも障がい者支援に、より一層のご理解ご協力のほどよろしくお願いたします。

**営業時間** 平日11時～17時  
**電話** 0471-7031-1236  
**住所** 〒271-10092  
松戸市松戸1879-124



## 知恵の泉

認知症予防の脳トレに役立つマル得情報  
北原白秋作の詩を繰り返し音読しよう！

二十五首  
あめんぼ あかいなあいうえお  
うきもにこえびもおよいでる  
かきのきくりのきかきけこ  
きつきこつこつ かけけやき  
ささげにすかけさすせそ  
そのうおあせでさしました  
たちましょらっぱでたちつてと  
とてと たつたととびたつた  
なめくじのろろなにぬねの  
なんどにぬめつてなにねばる  
はとぽつぽほるほるはひふへほ  
ひなたのおへやにやふえをふく  
まいまいねじまきまみむめも  
うめのみおちてもみもしまい  
やきぐりゆでぐりやいゆえよ  
やまだにひのつくよいのいえ  
らいちようはさむかるらりるれ  
れんげがさいたらるりのとり  
わいわいわつしよいわいいうえを  
うえきやいどがえおまつりだ  
〔底本〕 白秋童謡集 第五集「祭の笛」  
大正11年（1922年）アルス刊

## 投稿コーナー

### 俳句

風もなく小径に敷ける落葉かな  
杖たより積もる落葉に足とられ  
秋深し虫の鳴く声力なく  
医院出て秋の日陰を拾ひ行く  
いづれも湯浅美代子作

神無月爪切る足のうそ寒し  
起き抜けのくしやみ三回春近し  
(PN)時々眼鏡女子  
米長夢忽

### 川柳

漢検の一級挑み哀敗れ  
米長夢忽

※広報部会では皆さんの俳句、短歌、川柳、ショートエッセイの投稿をお待ちしております。

第11回 本庁地区社協社会福祉協議会  
写真コンクール入賞作品

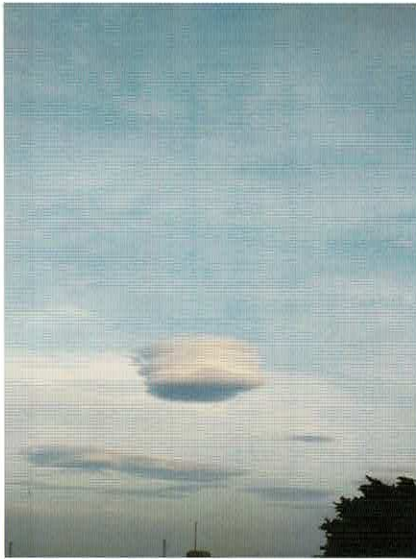


地区社協会長賞

松戸まつりにて 久和正寿 (松戸山下自治会)

特別賞  
松戸にUFO出現!?

奥山たかみ (松戸山下自治会)



特別賞

松戸神社・神楽「天孫降臨」  
遠藤憲樹 (小山町会)



広報部会長賞

コスモス咲いたよ  
PN矢切洋子 (地区社協ボランティア)

シャッターチャンス!

柿とアライグマ

夜行性の動物が白昼に出没! 見事な一枚ですが、残念ながらピンがボケてしまいました。

村上有一 (松戸山下自治会)



— 編者呟口 —

今年は正月早々、天災「能登半島地震」で私たちの心を大きく揺さぶり、羽田空港での航空機衝突事故「人災」で明けた。犠牲者と被災者の皆さんに心からお見舞い申し上げます。▼一方東京・永田町では耳を疑う与党政治家の所謂「ウラ金作り」事件が、経過とともに拡大している。▼ある自称政治評論家は「政治には金がかかる」との持論。果たしてそうだろうか。「政治家になるには金がかかる」が正しいのでは? ▼今のニッポン、政治が取り組まねばならない課題が山積みだ。超高齢化社会、医療・社会福祉、少子化克服、世界でも下位のままのジェンダー問題など、数えあげれば両手では足りそうもない。▼「ウラ金作り」や「与党内権力争い」に現を抜かず政府・与党に委ねても良いのか。このままでは本当に「夢も希望もない」国、「悪夢のような」ではなく「夢ではなく現実」になってしまっているのでは? ▼もうひとつ。アイヌ民族や朝鮮人差別、自ら女性差別者のごとき発言を繰り返す与党所属の女性議員の言葉は、筆者の心を激しく痛めつけている。彼の議員を「個人の考え方の問題」として批判できない首相。まさに同根と言う他ない。

- 広報部会  
堀尾 真誠 石井 榮子  
中山 廣子 村上 有一  
小関 昭子

e-mail : honcho@natsudo-shakyo.com